



湘南ベルマーレ

長期療養児自立支援活動「TEAMMATES」 1/2



Story

難病や慢性疾患等、長期療養を必要とするお子さんは全国約25万人います。医学の進歩により救命率の向上や入院期間の短縮化がされた一方、多くのお子さんが定期的な通院や治療を必要としながら、学校や地域社会の中で生活を送っています。国では年間約9億円をかけて、長期療養を必要とするお子さんへの自立できる支援をしていますが、こうしたお子さんが社会の中で多様な経験と交流を得て、自立できる機会がまだ十分とは言えません。体力の低下や外見の変化、友人との関係が希薄な状態の入院生活から、日常生活に戻る過程をはじめ、継続的に治療・療養を続けながら学校への復学やコミュニティの参加等、社会的な活動に参加する過程は、お子さんにとって大きなチャレンジです。当事業は入院を経て、退院後に復学する過程、および社会参加の促進と自立支援を目的とした支援をしています。スポーツチームへの入団を通じて、こどもたちとご家族の長い療養生活を支える存在（TEAMMATES）をコミュニティの中に増やす支援を目指しています。2019シーズン、Jリーグクラブ初の TEAMMATES事

業として、悪性リンパ腫で長期療養中の高田琥太郎選手の入団を受け入れ、約5ヶ月間チームの一員として練習・試合、サポーターとの活動を行って参りました。2020シーズンには、湘南ベルマーレに2人目のチームメイツとして、小児がんで長期療養中の橋本琉（はしもとるい）くんの入団を受け入れ、2021シーズンいっぱい、選手、チームスタッフ、サポーターとともにチームメイツ活動を行います。入団発表時にはサポーターの方々から歓迎する横断幕の掲出もいただき、クラブだけでなく、サポーターの方々からの歓迎もいただきました。後日、練習場に訪れ、実際にトレーニングする選手たちと交流し、共にピッチで笑顔溢れる時間を過ごすことができました。そして、このプロジェクトは昨年12月に亡くなった湘南ベルマーレフットサルクラブの久光重貴選手から紹介してもらった事業でもあります。久光選手の想いを繋ぐ意味でも、この活動を通して同じ病気で戦っている方々に勇気や元気を発信して、この地域が明るく元気になればと思っています。

活動詳細情報はこちら



<http://www.bellmare.co.jp/247998>



湘南ベルマーレ

長期療養児自立支援活動「TEAMMATES」 2/2



活動場所

馬入ふれあい公園、スタジアム等

カテゴリー(SDGs)／取り組みテーマ

3 すべての人に
健康と福祉を



協働者

NPO

協働者名

特定非営利活動法人Being ALIVE Japan

